

講習の名称	【選択】行動生態学
講習の概要	生物進化と遺伝・DNA の授業において生徒の理解を助け、興味を引き出す教育コンテンツに関する講習を行う，生物進化では、進化の主体は遺伝子であり、その動態は利己的遺伝子の概念を通じて理解できる。遺伝子間には利害の対立が生じ、繁殖する雌雄間の対立や、ゲノム内の対立を生む。本講義では、誤解されやすい基本概念を整理した上で、具体例を挙げながら動物の形質の進化動態を概説する。遺伝・DNA では、 遺伝情報の重要性を生徒に伝えるための工夫に関する講義と DNA について体験的に理解するための簡易実験を行う。
担当講師	玉手 英利（理学部担当教授） 廣田 忠雄（理学部担当准教授）
講習開設日	平成 30 年 8 月 8 日
開設時間	8:50～16:10
開催地	山形県山形市
会場・教室	理学部 1 号館 1 階 11 番教室
対象職種	教諭
主な受講対象者	中学校・理科および高等学校・生物
受講予定人数	19 人
受講者への連絡事項 (持ち物等)	持ち物：ノート、筆記用具
評価基準	①全時間出席していること ②授業中に作成するレポート（学習のまとめ）の評点が60点以上であること
評価の観点	講義内容を理解し、生徒に理解できる表現を用いて説明できること。
その他特記事項	